

2025年度
一橋大学国際・公共政策大学院
専門職学位課程
秋季一般選考 第2次試験(小論文)問題

[公共法政プログラム]

受験番号 _____

問題 I	憲法	-----	1
問題 II	行政法	-----	2
問題 III	行政学	-----	3
問題 IV	公共政策	-----	4~6

(注意事項)

注意事項は、裏表紙に記載してあるので、この問題冊子を裏返して必ず読んでください。

問題 I 憲 法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問 1

集会の自由をめぐる最高裁判所の姿勢について、屋内集会と屋外集会のそれぞれについて論じなさい。

問 2

「性自認に従った法令上の性別の取扱いを受けるという法的利益」の憲法による保障について、関連する最高裁判所の判決を踏まえて論じなさい。

(参考条文)

日本国憲法

第13条

すべて国民は、個人として尊重される。生命、自由及び幸福追求に対する国民の権利については、公共の福祉に反しない限り、立法その他の国政の上で、最大の尊重を必要とする。

第21条

第1項 集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する。

問題Ⅱ 行政法

次の2問とも解答しなさい。(問題の番号を冒頭に明記し、解答用紙は1問につき1枚使用すること。)

問1

「行政指導」とは、どのようなものか。また、行政の実施過程においてどのような役割を果たすか。具体例を挙げてわかりやすく説明しなさい。

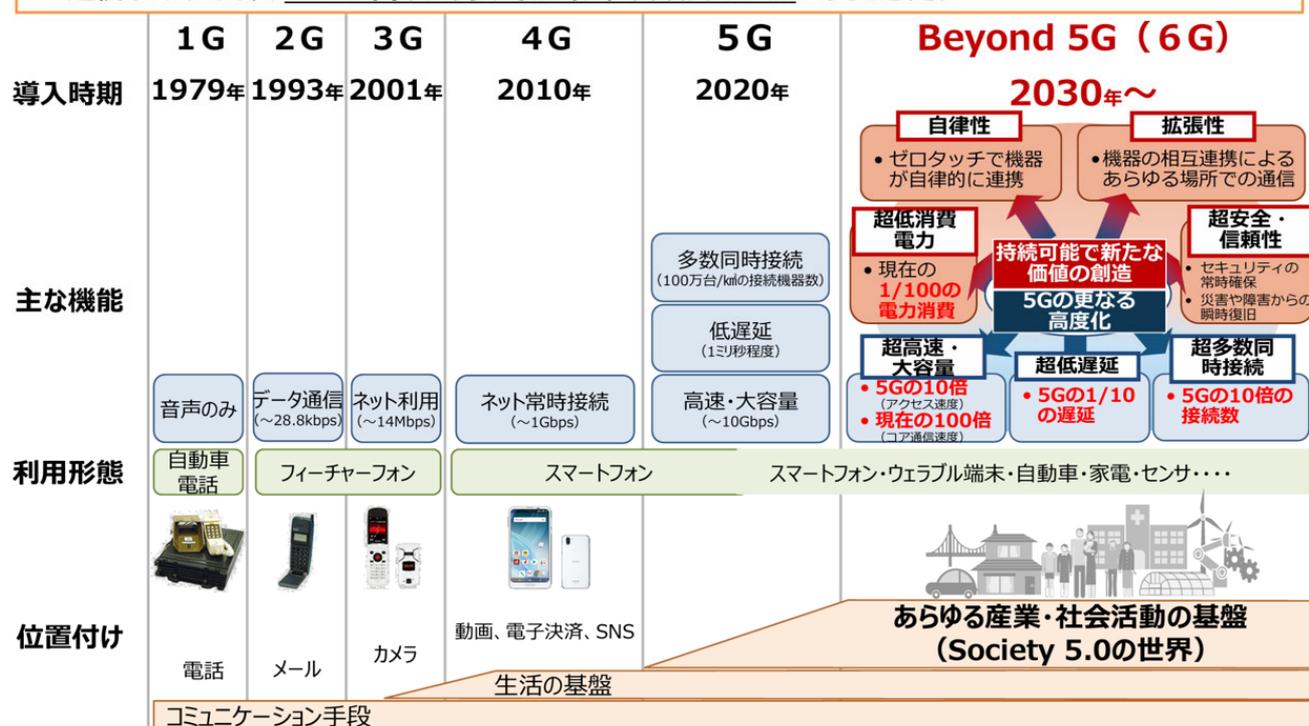
問2

行政指導の相手方は、当該行政指導が違法であると考えるときは、どのような手段を用いて、その行政指導の中止や取消しを求めることができるか。当該手段を用いるための要件を挙げて具体的に説明しなさい。なお、関連する最高裁判例がある場合は言及すること。

問題Ⅲ 行政学

次の図は、移动通信システムが、世代を重ねる中で、通信基盤から生活基盤へと進化してきたことを示している。これを参考に、移动通信システムの発展が、近年、行政サービスや行政組織のあり方にどのような影響を与えてきたのか。また、Beyond 5G とよばれる時代に向かって、行政サービスや行政組織は、さらにどのように変化すべきなのか、具体的に論じなさい。

- 移动通信システムは、世代を重ねる中で、通信基盤から生活基盤へと進化。
- **Beyond 5G**は、「Society 5.0」を支える「フィジカル空間とサイバー空間の一体化」の実現に必要な次世代の通信インフラであり、**2030年代のあらゆる産業・社会活動の基盤**になると想定。



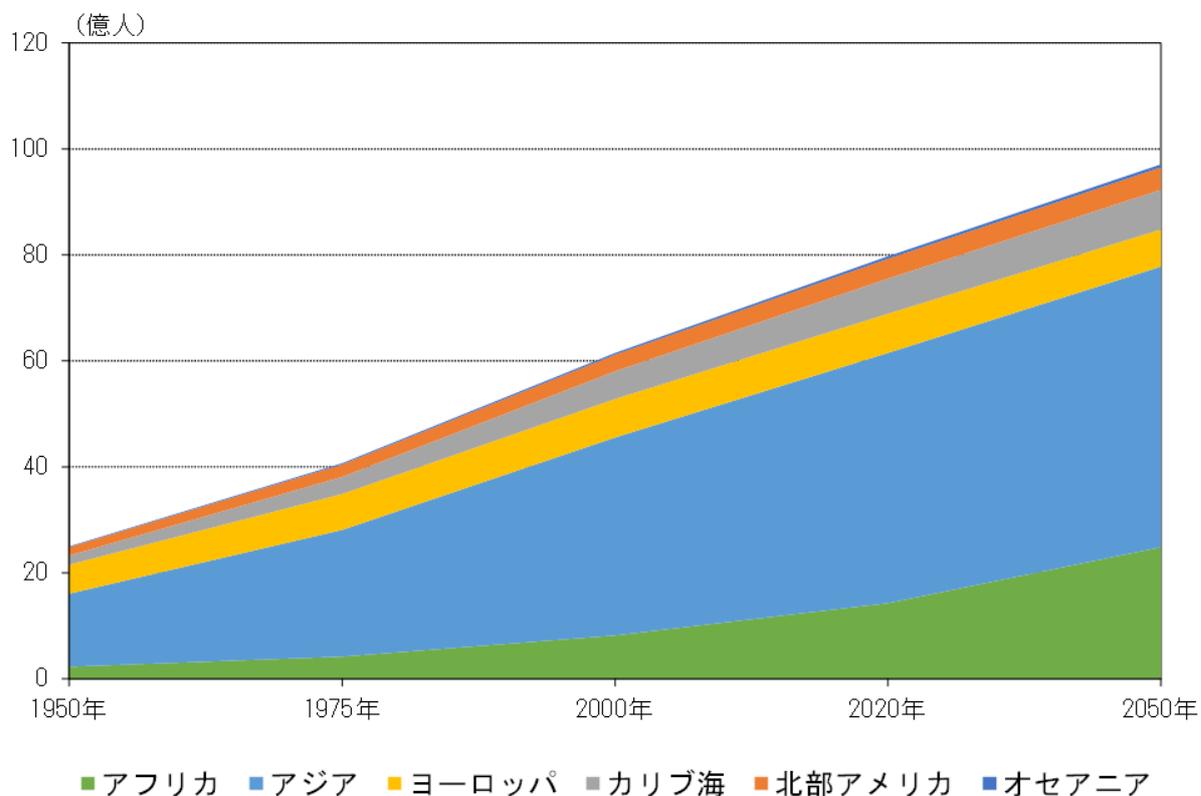
総務省ウェブサイト (<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/titeki2/tyousakai/kousou/2021/dai4/siryou6.pdf>) より抜粋

問題IV 公共政策

次の資料は、近年における世界的な食料需給に関する資料である。これらを参考に、日本における食料の安定供給に関する課題を示すとともに、それに対して国や地方公共団体が講じるべき施策を論じなさい。

資料1

世界人口の推移

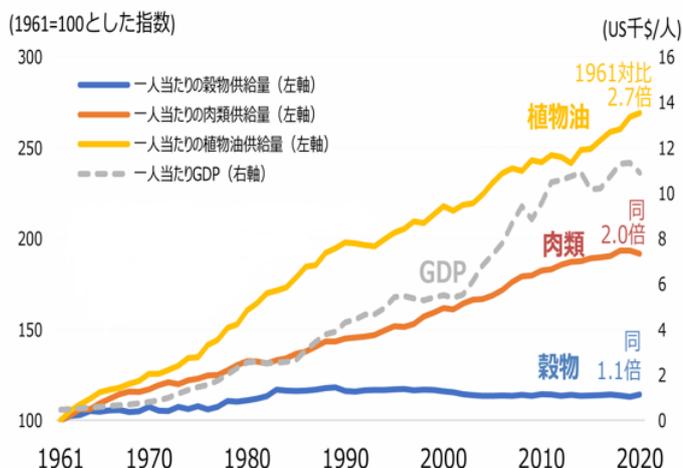


国立社会保障・人口問題研究所資料
(https://www.ipss.go.jp/syoushika/tohkei/Popular/P_Detail2023.asp?fname=T01-12.htm) より作成

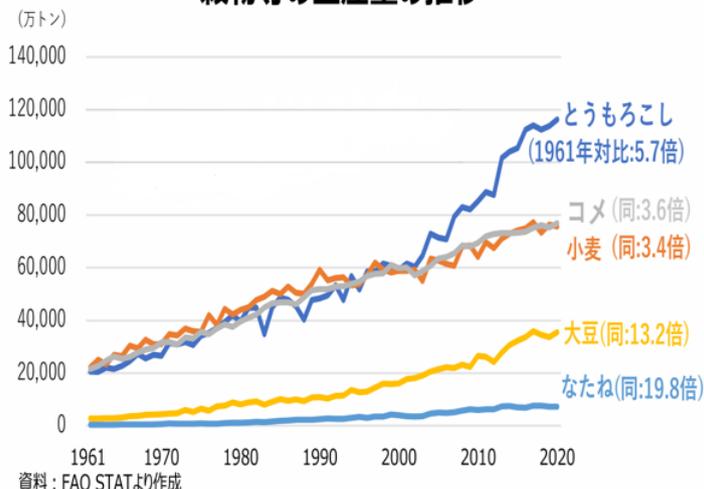
資料 2

食料供給量の推移

肉類・植物油等の供給量（需要量）の推移



穀物等の生産量の推移



資料：FAO STAT、世界銀行Data Bankより作成

農林水産省ウェブサイト（<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/ampo/attach/pdf/horitsu-17.pdf>）より抜粋・加工

資料 3

主要な穀物等の生産量の平年比

凡例：▲10%未満は赤。□ は 2 カ国以上の不作または 2 年以上連続の不作（それぞれ▲10%超の不作）。抽出した国は日本の主な輸入先国。
※平年は7中5平均。ただし、2021年度以降は2020年度時点の7中5平年数量を利用。

小麦

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
米国	-1%	-11%	-25%	14%	7%	1%	-17%	-4%	19%	4%	0%	-8%	6%	0%	-3%	0%	15%	-11%	0%	7%	4%	-6%	-6%
カナダ	12%	-13%	-34%	-4%	9%	8%	0%	-20%	13%	5%	-11%	-8%	0%	33%	0%	-9%	2%	-3%	4%	1%	8%	-32%	3%
豪州	-1%	6%	-57%	25%	14%	36%	-48%	-35%	-2%	2%	15%	23%	-6%	-2%	-4%	-3%	45%	-10%	-29%	-48%	18%	34%	44%

とうもろこし

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
米国	4%	-2%	-10%	-1%	11%	0%	-10%	8%	-1%	8%	-1%	-3%	-18%	4%	4%	-4%	7%	3%	0%	-5%	-2%	5%	-4%
ブラジル	13%	-5%	14%	2%	-18%	-9%	5%	14%	-7%	-5%	-12%	5%	14%	3%	6%	-22%	10%	-10%	7%	1%	-19%	8%	23%

大豆

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ブラジル	-2%	-1%	9%	-1%	-3%	2%	3%	0%	-8%	4%	6%	-12%	0%	-1%	2%	-7%	4%	6%	-2%	0%	3%	-4%	15%
米国	1%	5%	-2%	-16%	8%	5%	6%	-15%	-5%	7%	5%	-4%	-11%	-5%	6%	-1%	7%	6%	4%	-18%	-3%	2%	-2%
アルゼンチン	5%	2%	7%	-7%	0%	4%	18%	3%	-29%	17%	3%	-19%	-7%	1%	20%	8%	1%	-28%	11%	5%	3%	-2%	-44%

菜種

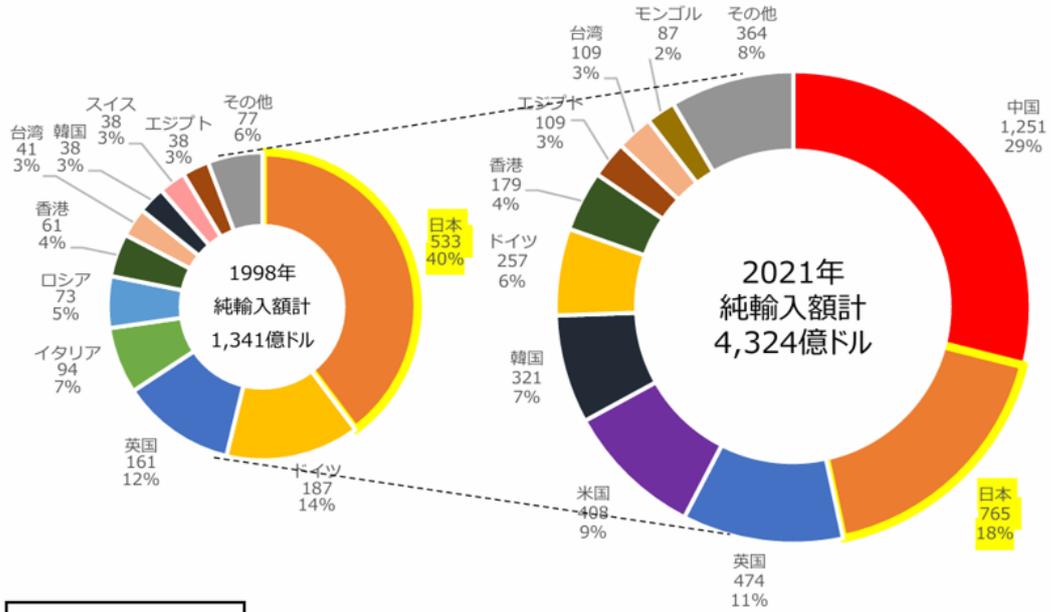
	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
カナダ	9%	-27%	-36%	-5%	1%	11%	-7%	-10%	10%	4%	-4%	3%	-9%	13%	-6%	-2%	1%	9%	6%	1%	-2%	-31%	-4%
豪州	14%	4%	-47%	17%	14%	5%	-63%	-23%	5%	-11%	-12%	14%	30%	8%	-6%	-24%	31%	15%	-35%	-48%	5%	50%	83%

資料：USDA PS&Dより作成

農林水産省ウェブサイト（<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/ampo/attach/pdf/horitsu-17.pdf>）より抜粋
※ 凡例中の「7中5平均」とは、直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値である。

資料 4

農林水産物純輸入額の国別割合



<凡例>
 国名
 純輸入額 (億ドル)
 シェア (%)

資料：「Global Trade Atlas」を基に農林水産省作成
 注：経済規模とデータ制約を考慮して対象とした41か国のうち、純輸入額（輸入額-輸出額）がプラスとなった国の純輸入額から作成。

農林水産省ウェブサイト（<https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/attach/pdf/horitsu-17.pdf>）より抜粋

注意事項

- (1) 問題 I から問題 IV の中から、1つの問題を選択し解答してください。
- (2) 解答用紙の記入については、別紙「解答用紙記入上の注意」をよく読んでください。
- (3) 問題冊子、解答用紙及び下書用紙には、受験番号だけを書き、氏名は書かないでください。
- (4) 問題冊子、解答用紙、下書用紙及び「解答用紙記入上の注意」は、試験室から持ち出さないでください。
- (5) 受験票は机の上においてください。
- (6) 受験票と筆記用具、時計以外のものは机の上に出さないでください。
- (7) スマートフォン、携帯電話、タブレット等の電子機器の電源を切り、かばんの中にしまってください。
- (8) 時計等についているアラーム機能、計算機能、翻訳機能、その他時計以外の機能をOFFにしてください。
- (9) 試験中に体調不良または手洗所に行く等の理由で試験室から一時退室しようとする場合は、監督員に申し出てください。
- (10) 不正行為を行った者または監督員の指示に従わなかった者は、失格とします。